

土木職

道路、河川、下水道の土木工事の設計、施工監理、施設の維持管理のほか、都市計画や交通計画など幅広い業務を担当します。今後、リニア中央新幹線開業に向けたまちづくりにおいても、さらに活躍が期待されます。

〈主な配属先〉 都市建設局／環境経済局

ミライの職員へメッセージ

土木職の仕事は、新しい道路の整備など地図に残る仕事から、日常的な維持管理など市民の生活に寄添い支えるような仕事まで多岐にわたります。また、台風や大雪の際には、被害が発生しないよう対策し、パトロールにより被害を確認し、2次災害が発生しないよう現場で対処することもあります。

相模原市は、都市部から山間部まで多種多様なフィールドを有しており、市街地の生活道路から山間部の林道まで、幅広い仕事を体験できます。また、身近な地域の課題解決からリニア駅設置に伴う新たなまちづくりなどの大規模事業まで、市内全体の道路ネットワークを主体的に事業実施することができるのも政令指定都市である相模原市の魅力となっています。

いろいろな仕事を体験してみたい方や新しいことにチャレンジしてみたい方は、ぜひ、一緒に相模原市を盛り上げましょう。

都市建設局
土木部
道路計画課
丸山主任
(H24年度入庁)



平成24年 入庁 都市建設局 土木部 道路補修課
平成29年 国土交通省 関東地方整備局 都市整備課 出向
平成30年 国土交通省 関東地方整備局 道路管理課 出向
平成31年 都市建設局 道路部 道路計画課
令和 2年 都市建設局 道路部 道路整備課
令和 4年 都市建設局 土木部 道路計画課

どんな職場?

現在の部署では、道路に関する計画の策定や関係機関との調整などに取り組んでおります。

道路整備状況や交通量調査などにより、課題の分析、対応方針の検討等を行い、効率のかつ効果的に道路整備を推進するための計画策定や、自然災害が発生した際に、国や他自治体等と広域的に連携し、被害を最小限に抑え、早期復旧ができるような仕組みづくりなども行っております。



ワークライフバランスは?

担当業務の状況により、帰りが遅くなってしまうこともありますが、計画的に休暇を取得できるよう業務の進捗管理を意識し、休日には、山登りやキャンプなどの趣味の時間を楽しみ、ワークライフバランスを意識した働き方をしています。



SAGAMIHARA

ミライへつながるまち

お問い合わせ

相模原市 任用調査課(相模原市人事委員会)

〒252-5277 相模原市中央区富士見6丁目6番23号 けやき会館4階
TEL 042-769-8320 FAX 042-769-6705

相模原市
ホームページ
職員採用案内



相模原市
ホームページ
技術職の紹介



Twitter
相模原市
人事委員会



ともに築く

～さがみはら技術職専門リーフレット～





ミライを創るしごと

相模原市の技術職の仕事には、理系学生はもちろん、民間企業経験者が活躍できる様々な職種や仕事があります。道路、下水道、公共建築物、まちづくりなどに関する計画、整備、維持などあらゆる分野の事業で多くの技術職職員が活躍しています。他の都市にはない相模原市の大きなポテンシャルを生かし住む人、訪れる人にとって魅力あふれる都市を目指しています。



都市建設局 まちづくり推進部 加藤部長 (建築職)

相模原市は今、50年、100年先の未来に向けたまちづくりの取り組みを進めています。まちは生きています。時代とともに変化していきます。守るべきものは守り、発展していくのです。使いやすく居心地のよい公共空間をつくりませんか?まちの計画や許認可、事業などあらゆるジャンルにトライしませんか?
私は、これまで多くのアドバイスを受け、誠実に取り組み、それを認めてもらったことが励みになっています。正直に、まっすぐに、ともに一丸となって歩んでいきましょう!!

都市建設局 土木部 渡邊部長 (土木職)

営利を求めず市民のために働きたい。行政マンとして制度の壁を変えてでも真に求める仕事をしたい。そんな人材を求めます。こんなこと民間企業にはできませんよ。
私は本市職員となり、7,830人の職員仲間からあらゆる分野のアドバイスを受け、また、政令市の職員として国とも直接協議し、常に全国の最先端情報に触れることで技術職員として大きく成長できました。リニア中央新幹線開通を控え、さらに飛躍する本市へ是非!

幹部職員からメッセージ



ミライの職員へメッセージ

民間では、コンクリートダム・コンクリート橋などの様々な土木コンクリート構造物を受注者として発注図面をもとに構築しましたが、この経験を活かし発注者としての立場から、道路の整備などに携わりたいと思い転職しました。
市道整備課などでは、新設道路の設計から積算・監督業務を担当し、市民生活に必要な道路を整備しました。自分が設計し、完成した道路を市民が安心して利用する光景を見ると達成感を感じられます。
中央土木事務所では、道路の安全施設に関する維持管理を行っています。民間との違いは、道路構造物の設計から始まり、図面作成や積算を行い発注に至るため、その過程は民間では経験がなく、苦慮することはありますが、非常にやりがいを感じています。
相模原市を魅力ある住みやすいまちにするため、ぜひ一緒に働きましょう。



平成15年 中堅セネコ入社
平成23年 入庁
都市建設局 土木部 市道整備課
都市建設局 土木部 道路整備課
平成25年 都市建設局 道路部 中央土木事務所
平成29年 都市建設局 道路部 中央土木事務所

建築職

公共建築物の設計、施工監理、維持管理のほか、建築・開発の許認可や都市計画の策定などを担当します。また、橋本・相模原駅周辺のまちづくりといった大規模プロジェクトを進める上で重要な役割を担います。

〈主な配属先〉 都市建設局/環境経済局/学校教育部



都市建設局
リニア駅周辺まちづくり部
リニア駅周辺まちづくり課
井田主任
(H28年度入庁)

平成22年 民間企業入社
平成28年 入庁 企画財政局 財務部 公共建築課
令和 3年 都市建設局 リニア駅周辺まちづくり部
リニア駅周辺まちづくり課

ミライの職員へメッセージ

市役所の仕事内容は多岐にわたっており、建築職も人事異動によって転職並みに仕事内容や職場環境が変わります。
公共建築課では市有施設の工事の設計や現場監理を行っていました。施設を運営しながらの工事も多く、施設管理者との調整や工事監理業務など迅速な対応を求められることもあり苦労しましたが、工事が完了したときには達成感を得ることができました。現在のリニア駅周辺まちづくり課では、事業が長期にわたるため目に見える成果を上げることは難しいですが、市役所ならではのまちづくりの仕事に携わることができてやりがいを感じています。
当初は覚えることが多く大変ですが、毎年新しい出会いがあったり、様々な仕事を体験することで成長を実感したりと変化を楽しむことができる職場です。
是非、現場で働く職員の話聞きに来てみてください。

どんな職場?

リニア中央新幹線の開業を見据え、橋本駅周辺でのまちづくりを担当しています。4名の建築職が活躍しており、リニア中央新幹線の駅が設置される県立相原高校跡地周辺の土地利用の検討や関係事業者との協議などを行っています。まちかどで説明会を行い、市民の方と直接会ってお話することもあり、様々な方とコミュニケーションを取りながら事業を進めています。



ワークライフバランスは?

私は家で過ごす時間を大切にしています。資料の作成や動画配信による研修などで、積極的にテレワークを行っているほか、勤務時間外の説明会などの場合は、勤務時間をずらず制度を活用することで残業時間を削減し、大好きなお家時間を楽しんでいます。

電気職

学校や清掃工場、市役所の庁舎など、市民生活に直結した公共建築物の電気設備に関する設計、施工監理、維持管理を行います。多様な分野で電気の専門知識と技術を活用し、多くの市民生活を支えています。
〈主な配属先〉 財政局/環境経済局/学校教育部

入庁して感じたこと

民間のメーカーから転職して入庁しましたが、どちらもゴールは「人々の生活を豊かにする。」という点では同じだと思っています。市役所の業務は身近な人達の暮らしを支える業務ですが、自分の仕事の成果が目に見えやすいことはやりがいでありプレッシャーに感じる部分でもあります。



教育局
学校教育部
学校施設課
小峰主任
(H28年度入庁)

ミライの職員へメッセージ

大量生産、大量消費の時代が終わり社会的にも省エネが求められている中で、私たち電気職が担う役割は以前にも増して重くなってきており、何が最適なのかを日々検討しているところです。みなさんの新しい考え方をもとにたくさん議論ができれば良いと思います。

ワークライフバランスは?

趣味でテニスをしており、市役所の部活動にも参加し、平日の仕事終わりにテニスをするため仕事は速やかに終わらせるよう日々努力しています。年度や時期によって業務が集中して残業をする場面もありますが、業務スケジュールを管理して最小限になるよう心掛けています。

入庁して感じたこと

学生のときに学んだこと、実務で求められることには違いがあると感じています。机上で図面作成しているだけではわからないことも実際に現地を見て理解できたことも多く、まずは現地に足を運び、工事現場で施工手順を見るなど自分の目で見るのが大事だと思いました。

ワークライフバランスは?

日々、様々な業務に優先順位をつけて時間内に仕事を完了させることを意識しています。業務が集中する期間もありますが、趣味であるマラソンの練習時間を確保するため仕事を計画的に行い早く片付けるようにするなどして、仕事とプライベートをうまく切り替えています。



教育局
学校教育部
学校施設課
宮澤主任
(H25年度入庁)

ミライの職員へメッセージ

公共施設や小・中学校のトイレなどの水回り、エアコンといった設備に係わる設計・工事監理などを行っています。たくさんの人と調整を図りながら、現地調査や図面作成、積算などを行いますが、自分で設計した通りに工事現場が完成して利用者の方々にきれいで快適になって良かった、と言ってもらえたときにやりがいを感じます。

設備職

市民が公共施設を快適に利用できるように、給排水や空調設備の設計、維持管理を担います。近年はエネルギーのさらなる効率化が求められ、設備も高度化しているため、専門職としての活躍が一層期待されています。
〈主な配属先〉 財政局/環境経済局/学校教育部

機械職

市民が衛生的な生活ができるように、清掃工場の運営や維持管理、建て替え時の計画や設計を行います。省エネやリサイクルが求められる機器が進歩していくため専門的な知識が必要となります。
〈主な配属先〉 環境経済局

入庁して感じたこと

市役所の技術職ということで事務的な仕事をイメージしていましたが、現場に出る機会も多く、機器の運転や機器の仕組みについて知っていないと駄目なことが分かりました。知らないことはすぐに聞いたり調べたりすることで、知識を得ることができ、やりがいがあると思います。

ミライの職員へメッセージ

北清掃工場の職場では、清掃工場について何も知らない状態からのスタートでしたが、次第に技術や知識が身に付いて行くことを楽しめました。民間の同じ業種の方との情報交換や研修会などで新しい技術に触れることができ、勉強になりました。困っていることがあったら相談しやすい環境です。一緒に働けることを楽しみにしています。



環境経済局
清掃施設課
金子主査
(H12年度入庁)

ワークライフバランスは?

子どもの急な病気やイベント事で休暇を取得することが多いのですが、働き方に関する制度は年々充実してきており、職場にも気軽に相談ができ、柔軟に対応してもらえるため、それぞれのライフサイクルなどに応じて働きやすい環境です。